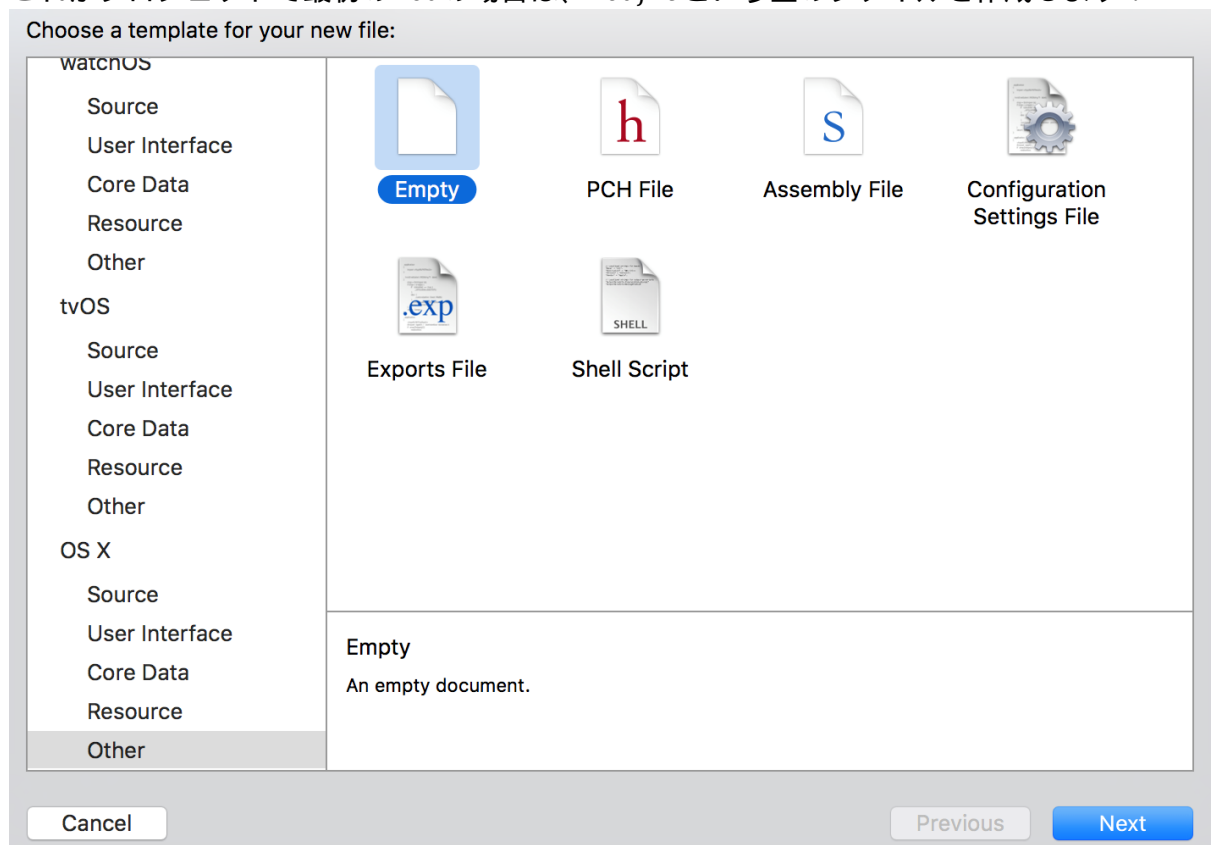


モバイルCocoaPodsを使用したiOS WalkMe Mobile SDKのインストールおよびアップデート方法

インストールのためのステップ

1. PodFileを作成します。

1. これがプロジェクトで最初のPodの場合は、Podfileという空のファイルを作成します：



2. 以下の状況の内どれが当てはまるかを決定します：

- すでにPodfileがある場合は、ファイルのHEADに以下の行を追加して、として保存します `pod 'abbi'`
- 新しいPodfileを開始する場合は、以下の3行を追加します：
 1. `target 'YourTarget' do`
 2. `pod 'abbi'`
 3. `end`
- Apple Siliconを搭載したMac上で実行している場合、xcframeworkバージョンを使用してください：`pod 'abbi/XCFramework'`

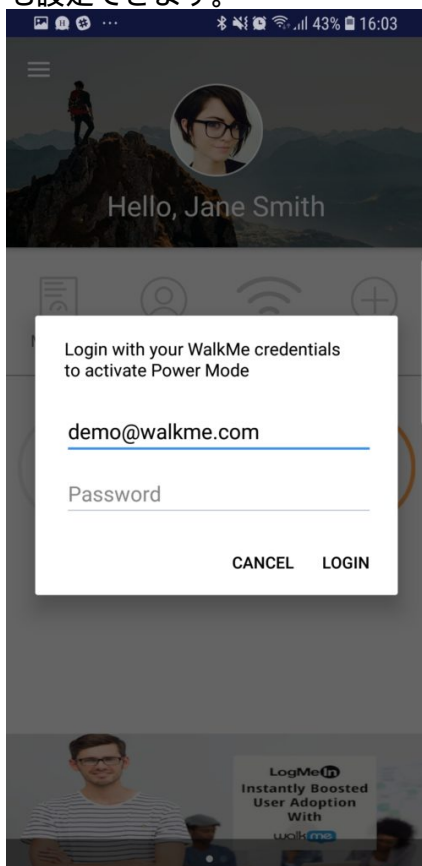
- 特定のバージョンをインストールするには、この行を使用します：

```
pod 'abbi', :git => 'https://github.com/abbiio/iosdk.git', :branch
=> 'x.x.x'
```

- プロジェクトを閉じます。
- ターミナルを開き、プロジェクトのルートを指し、以下のコマンドを実行します：Pod install
- インストール後、に以下を追加しますAppDelegate.m


```
#import <WalkMeSDK/WalkMeSDK.h>
```
- で(B00L)application:(UIApplication *)application didFinishLaunchingWithOptions:(NSDictionary*)launchOptions、以下を追加します：
 - [ABBI start:@"YOUR_APP_KEY" withSecretKey:@"YOUR_SECRET_KEY"];
- ログからこの行を探して、統合を確認します：ABBI SDK
 - そこにはSDKの現在のバージョンと、使用しているアプリIDが表示されています。
- アプリで**パワーモード**と入力して、統合を完了します：

WalkMeSDKが統合された状態でアプリを起動し、ログインポップアップが表示されるまで、5本の指で画面を5秒間押し続けます。これがデフォルト設定であり、コンソールでいつでも設定できます。



モバイルコンソールの資格情報でパワーモードにログインして、同期を完了します。

これで完了です！

CocoaPodsを使用してSDKを更新するためのステップ

1. Podfileを保持するファイルシステムフォルダに移動して、実行します： `$pod update`
2. 更新されたWalkMe Mobile SDKのバージョン番号が、ターミナルに出力され、表示されます。
3. 最新のSDKバージョンは、[こちら](#)をご覧ください。

これで完了です！